

社会福祉法人 経営塾

開催要綱



みんなの「生きる」を
社会福祉法人



1. 趣旨

非営利性・公益性を有する社会福祉法人は、地域共生社会の実現に向けて、多種多様な実践に取り組む地域福祉の担い手としての役割を果たすために、安定した経営を継続することが求められています。

本講座は、社会福祉法人のミドルマネジャーが、社会福祉法人経営に必要な要素を演習等により実践的に学ぶことで、自法人の経営課題を検証する力を身につけ、自律的な経営を行うことができる経営幹部となることを目的として開催します。

本講座のポイント

- ✓ 社会福祉法人の経営幹部に必要な「総合的な視点」を身につける。
- ✓ 経営幹部としての自己リーダーシップのスタイルを確立し、自法人・自職場の強みや弱み、経営課題について検証する力を習得する。
- ✓ 演習中心のプログラムや、自法人での実践をとおして、思考力、自己分析力、課題解決力、コミュニケーション力を養う。
- ✓ 全国から集まり、同じ志を抱いている社会福祉法人のミドルマネジャーとのネットワークづくりに資する。

2. 主催

全国社会福祉法人経営者協議会

3. 参加対象

ミドルマネジャー（施設長、事務長、課長 等）

新たに社会福祉法人の経営幹部に就任された方

4. 期日

- 参加する日程を、2つの日程からご選択ください。どちらも、プログラムは同一内容です。
- どちらの日程においても、前期・中期・後期すべての日程を受講いただきます。開講後における受講者の変更、および参加日程の変更はできません。

A 日程

前期 平成30年7月24日(火)～25日(水)

中期 平成30年10月1日(月)～2日(火)

後期 平成30年11月28日(水)～29日(木)

B 日程

前期 平成30年7月26日(木)～27日(金)

中期 平成30年10月9日(火)～10日(水)

後期 平成30年12月3日(月)～4日(火)

5. 会場

TIME 24ビル (全日程・全期共通)

(〒135-0064 東京都江東区青海2-4-32 TEL : 03-5530-5010)

- ・りんかい線東京テレポート駅より徒歩約18分／ゆりかもめテレコムセンター駅より徒歩約2分。
- ・羽田空港より約45分／東京駅より約45分

6. 定員

120名 (各日程60名)

- ※ 各法人4名(各日程2名)までの参加を受け付けます。
- ※ 定員となり次第、締切といたします。

7. 参加費

全国経営協 会員法人役職員： 120,000円

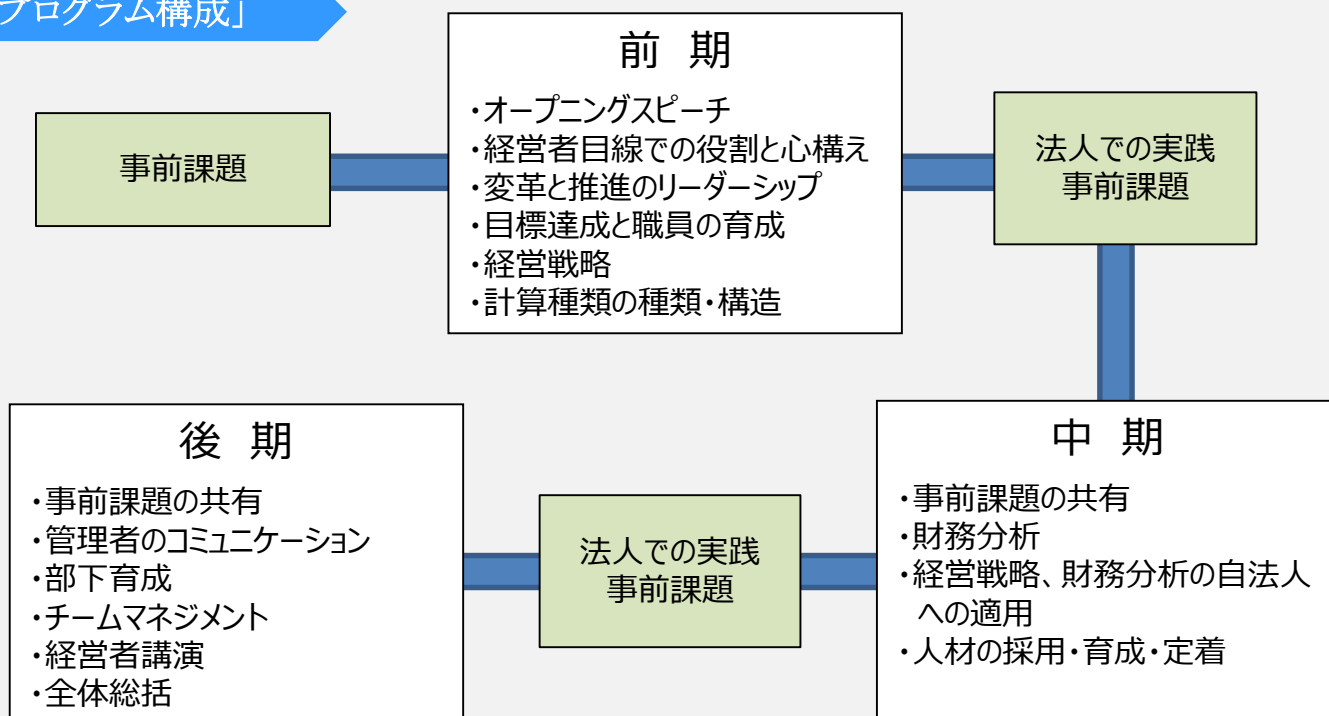
全国経営協非会員法人役職員： 180,000円

- ※ 前期・中期・後期の6日間のプログラム受講代、当日資料代、昼食代(全日程)、懇親会代を含みます。

8. プログラム 【A・B日程／全期共通】



「プログラム構成」



※都合により、講演・講義内容を変更することがあります。ご了承ください。

9. 講師

星名 英樹(ほしな ひでき) 氏

- ・ 公益財団法人日本生産性本部 グローバルマネジメントセンター 担当課長
- ・ 産業・組織カウンセラー
- ・ キャリアコンサルタント(日本生産性本部認定)

小林 秀行(こばやし ひでゆき) 氏

- ・ 公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー 担当課長

9. 内容詳細 【A・B日程共通】

【前期】 A日程：7月24日（火）～25日（水）
B日程：7月26日（木）～27日（金）

（1日目）

オープニングプログラム（全国経営協 研修委員会）

本講座の開催にあたり、経営・管理（マネジメント）とは何かについて考察するとともに、社会福祉法人を取り巻く環境が大きく変化するなか、社会福祉法人のあるべき姿を踏まえ、ミドルマネジャーに求められる役割について考えます。

「経営者目線での役割と心構え」

経営・組織に与える自身の役割をカナダの経営学者ヘンリー・ミンツバーグが提唱する「経営者の10の役割」を用いて振り返ります。振り返りによる気づきを通して、今後の自身の役割と心構えを再認識します。

「変革と推進のリーダーシップ」

変革の時代にリーダーシップが必要であると主張する米国の経営学者ジョン・コッターが説く「リーダーシップ論」や「変革の8段階プロセス」を学びます。

「目標達成と職員の育成」

職員の育成で重要な、目標設定・目標達成に関して、目標達成・問題解決に有用な思考のフレームを習得いただくとともに、目標設定の留意点や職員を評価する視点をご確認いただきます。更にグループでの職員評価の共有、対話を通して、今後の自法人の職員育成に役立てます。

（2日目）

「経営戦略」

3C、SWOT分析、5 Forces、STPなど分析手法の確認を通じて、効果的な戦略立案・マーケティングの手法を理解します。また、環境変化による課題を抱えたケースを想定し、上記の手法を用いながら戦略を立案します。さらに、自法人の経営環境の分析を行うことで、研修内容の理解だけでなく実践につなげます。

「計算書類の種類・構造」

財務とは何か、という基本理解に加えて、P/LやC/F（計算書類）の読み方・分析の仕方などを通じて、ミドルマネジャーに不可欠な財務の視点を身につけます。

※前期プログラム終了後、学びに基づく自法人での実践にお取り組みいただきます。

9. 内容詳細 【A・B日程共通】

【中期】 A日程：10月1日（月）～2日（火）
B日程：10月9日（火）～10日（水）

自法人での実践の振り返りを行った後、自法人の財務分析やSWOT分析を通じて、前期プログラムの理解を定着させます。更に財務と経営戦略を結びつけることで自法人の持続的な経営の実現を考察します。最後に社会福祉法人の人材確保・定着・育成をテーマについて、塾生同士のディスカッションも交えながら深掘りし、自法人での行動計画のヒントを得ます。
※中期プログラム終了後、学びに基づく自法人での実践にお取り組みいただきます。

【後期】 A日程：11月28日（水）～29日（木）
B日程：12月3日（月）～4日（火）

自法人での実践の振り返りを行った後、組織力強化のためにミドルマネジャーに必須のコミュニケーション、部下育成、チームマネジメントを学びます。コミュニケーションでは、相手や場面に応じた使い分け、部下育成では、機会指導と計画指導の活用、チームマネジメントでは、職員の元気を生み出す職場づくりを考えます。本講座の総括として、経営者としてリーダーシップを発揮し、組織を動かしてきた経営トップの実践知を聞き、これまでの塾での学びを統合します。

<後期2日目 経営者講演>

「スーパーホテルにおける顧客価値経営～自律型感動社員育成の仕組み～」(仮)
株式会社スーパーホテル 代表取締役会長 山本 梁介 氏

【現職】

株式会社スーパーホテル 会長、株式会社スーパー・コート 会長
社会福祉法人聖綾福祉会 理事長

【略歴】

1989年12月 株式会社スーパーホテル設立 会長に就任（現在に至る）
1995年 5月 株式会社スーパー・コート
（老人ホーム・シングルマンションの運営・管理）設立、会長に就任（現在に至る）
1996年 9月 社会福祉法人聖綾福祉会設立、理事長に就任（現在に至る）
2016年 経営品質協議会幹事に就任（現在に至る）
【スーパーホテル：主な受賞・認定など】
2008年 関西経営品質賞イノベーション賞を受賞
2009年 日本経営品質賞受賞（中小規模部門）
2011年 エコ・ファースト企業に認定（環境省）
2014年 JCSI（日本版顧客満足度指数）ビジネスホテル部門No.1
おもてなし経営企業に認定（経済産業省）
2015年 日本経営品質賞受賞（大規模部門）
2016年 日本サービス大賞優秀賞受賞
2017年 J.D.パワー日本ホテル宿泊客満足度4年連続NO.1（9000円未満部門）



※中期・後期の詳細なプログラムと課題の内容については、受講者の皆さまにご案内いたします。

【本講座受講にあたっての事前課題】 ※本講座には事前課題があります。
事前課題の内容につきましては、申込み受付後に郵送等にてご案内いたします。

(例) 『社会福祉施設経営管理論2018』(浦野正男編著、全社協)
(第5章 社会福祉施設の会計管理と財務管理)の購読 等

【参考書籍】

「非営利組織の経営」(P.F.ドラッカー著 ダイアモンド社ほか)

